

# 2014 年度 第 17 回日本知的障害者水泳選手権大会 要綱

兼 2014 アジアパラゲームス選手選考対象大会

- ◇目的 ①知的障害者の心身における健康維持・増進とともに広く社会参加への促進を図る。  
②知的障害者における水泳の普及・振興に寄与するとともに、競技力向上を図る。  
③知的障害者への理解啓発と福祉の向上に資する。
- ◇大会名 2014 年度 第 17 回日本知的障害者水泳選手権大会
- ◇主催 (一社) 日本知的障害者水泳連盟
- ◇主管 (一社) 神奈川県水泳連盟
- ◇後援 文部科学省 厚生労働省 神奈川県 横浜市健康福祉局  
(予定) (公財)日本水泳連盟 (公財)日本障害者スポーツ協会・日本パラリンピック委員会  
(公財)日本知的障害者福祉協会 (公財)東京都障害者スポーツ協会  
(一社)日本スイミングクラブ協会 (社福)全日本手をつなぐ育成会  
(一社)日本身体障害者水泳連盟 日本障害者水泳協会  
障害者スポーツ文化センター横浜ラポール NHK横浜放送局
- ◇協力 特定非営利活動法人日本ライフセービング協会  
(公財)東京YMCA社会体育・保育専門学校  
横浜市体育協会・コナミスポーツ&ライフ・トーリックグループ 神奈川新聞
- ◇協賛 フットマーク株式会社 大塚製薬株式会社 ミズノ株式会社  
株式会社ヴィエント 株式会社グローリアツアーズ
- ◇期 日 2014 年 6 月 8 日(日) 8:00~17:00 (予定) 開門・受付 8:00  
開会式 9:00  
競技開始 9:30  
閉会式 16:00
- ◇会 場 横浜国際プール(長水路 50m プール、水深 1.5m)  
〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田 7-3-1
- ◇競技方法 競技は、種目別・男女別に行い、タイムレース決勝とする。  
男女 50m 自由形・100m 自由形は予選と決勝を行う。  
但し、参加人数により、合同レースを行う場合がある。  
年齢による競技区分は行わない。
- ◇競技規則 平成 26 年度日本水泳連盟競泳競技規則に準じて行う。
- ◇競技種目
- |         |     |      |      |        |       |      |      |      |
|---------|-----|------|------|--------|-------|------|------|------|
| 自由形     | 50m | 100m | 200m | 平泳ぎ    | 50m   | 100m | 200m |      |
|         |     | 400m | 800m | 1500m  | バタフライ | 50m  | 100m | 200m |
| 背泳ぎ     | 50m | 100m | 200m | 個人メドレー | 200m  | 400m |      |      |
| フリーリレー  |     | 200m |      |        |       |      |      |      |
| メドレーリレー |     | 200m |      |        |       |      |      |      |
- ◇競技順序 別表のとおり
- ◇標準記録 別表のとおり
- ◇表彰 ①各種目男女別 1 位~3 位にメダルを授与する。  
但し参加者が 3 名の場合は 1~2 位、1 名又は 2 名の場合は 1 位のみメダル授与する。  
②参加者全員に記録証を発行する。
- ◇参加資格 以下の①~⑤全ての項目に該当する者のみ参加できる。  
①2014 年度日本知的障害者水泳連盟へ「選手登録」が完了している者。  
②療育手帳を所持している者。  
③平成 26 年 4 月 1 日現在、中学生以上の者。

- ④医師の健康診断又は保護者の申告に基づき、健康上問題が認められない者。
- ⑤以下の水泳競技大会において[競技種目別標準記録]を突破している者。
  - ・2013年度 第16回 日本知的障害者水泳選手権大会（横浜国際プール）
  - ・2013年度 シェパング水泳競技大会（なみはやドーム）
  - ・第13回 全国障害者スポーツ大会（東京辰巳国際水泳場）
  - ・第30回 日本身体障がい者水泳選手権大会（神戸市ポートアイランドスポーツセンタープール）
  - ・2013年度 中部障がい者水泳選手権大会（名古屋市障害者プール）
  - ・2013年度 第16回 日本知的障害者水泳短水路大会（千葉県国際総合水泳場）
  - ・2013年度 平成25年度春季静岡水泳記録会（静岡県立水泳場）
  - ・25年度 第3回 JSCA 全国知的障害者水泳競技大会（東大阪アリーナ屋内プール）

◇参加制限 1人3種目以内とする。但しリレー種目はその限りでない。  
リレー種目は登録団体対抗とし、各種目1団体につき1チームとする（男女混成可）

◇参加費 1種目2,000円 ②リレー1チーム2,000円（保険料含む）

◇申込方法 ①参加費の支払いは郵便振替で行う。

口座番号：001704-428108 口座名称：日本知的障害者水泳連盟

②別添の申込書に必要事項を記入の上、申込書に大会参加費払込票のコピーを添付し下記まで郵送で行う。

〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-15

東京YMCA社会体育・保育専門学校内

（一社）日本知的障害者水泳連盟

2014年度 第17回日本知的障害者水泳選手権大会事務局

③申込締切日 **平成26年5月10日(土) 必着厳守**

◇前日練習 前日練習は6月7日(土) 13:30～17:30にメインプール

（日本知的障害者水泳連盟貸切り）で練習すること。

プール入り口の日本知的障害者水泳連盟の受付で平成26年度の選手登録カードを提示し入場すること。（使用料無料）飛込み練習コースは掲示する。

団体及び個人の責任者はプールの利用規則に従って事故のないように注意し実施すること。

◇水着規程 本大会の着用水着は、FINA公認水着を着用すること。

◇監督者会議 6月8日（日）8:30～ プールサイド選手席側で行う。

競技会の注意事項等がありますので、責任者の方は必ずご出席ください。

◇免責事項 参加者は主催者側で傷害団体保険に一括加入するが、大会中に生じた事故等にたいして大会本部は応急処置を行うので、その後の処置等については各自の判断で医師の診断を受けること。したがって参加者は自己の責任において健康と安全に充分留意すること。

◇その他 ①本大会の成績は国際競技大会などの代表選手選考資料の一部とする。

②IDカードは大会当日午前8時00分より受付にて配布する。

③参加選手は、健康保険証の写しを持参すること。

④宿泊先の幹旋は行わない、各自準備のこと。

⑤昼食は各自用意すること。（館内にはレストランのみで近隣に飲食店はない）

⑥ゴミは各自で持ち帰ること。

**※競技順序・参加種目制限・申込金額が変更となっておりますので、ご注意ください。**

◇大会の問い合わせ先

（一社）日本知的障害者水泳連盟

2014年度 第17回日本知的障害者水泳選手権大会事務局

担当：新井 静 FAX 03-3615-5584

# 標準記録

競技種目		男子	女子
自由形	50m	1分00秒	1分20秒
	100m	1分45秒	2分30秒
	200m	3分30秒	5分00秒
	400m	7分00秒	10分10秒
	800m	—	18分00秒
	1500m	25分00秒	—
背泳ぎ	50m	1分10秒	1分30秒
	100m	2分00秒	2分50秒
	200m	4分10秒	5分40秒
平泳ぎ	50m	1分10秒	1分30秒
	100m	2分00秒	2分50秒
	200m	4分10秒	5分40秒
バタフライ	50m	1分00秒	1分20秒
	100m	1分45秒	2分30秒
	200m	3分30秒	5分00秒
200m個人メドレー		4分10秒	5分40秒
400m個人メドレー		7分30秒	9分00秒
200mフリーリレー		設定なし	
200mメドレーリレー		設定なし	
<b>競技順序</b>			
午前の部		午後の部	
1.	400m 自由形	11.	50m 自由形・決勝
2.	50m 自由形・予選	12.	400m 個人メドレー
3.	50m バタフライ	13.	200m 自由形
4.	50m 背泳ぎ	14.	100m バタフライ
5.	50m 平泳ぎ	15.	100m 背泳ぎ
6.	800m 自由形・女子	16.	100m 平泳ぎ
7.	1500m 自由形・男子	17.	100m 自由形・決勝
8.	100m 自由形・予選	18.	200m バタフライ
9.	200m 個人メドレー	19.	200m 背泳ぎ
10.	200m メドレーリレー	20.	200m 平泳ぎ
		21.	200m フリーリレー